

◆シャープ：世界初、新4K8K 衛星放送の受信に対応した8K チューナーと8K 対応USB ハードディスクを発売

シャープは、本年12月1日より開始予定の新4K8K 衛星放送による8K 放送、4K 放送の受信に対応した放送の受信に対応した8K チューナー「8S-C00AW1」と8K 対応USB ハードディスク「8R-C80A1」を発売する。

◇8Kチューナー「8S-C00AW1」

本機は、BS8K・BS4K・110度CS4K チューナー2基と、4つのHDMI端子からなる8K映像出力端子を搭載しているため、2017年12月に発売した8K対応液晶テレビAQUOS 8K「LC-70X500」と接続すれば、フルハイビジョンの16倍の解像度を持つ約3,300万画素の超高精細映像を受信して楽しめる。

また、テレビとの連携操作が可能な「AQUOSファミリンク」機能により、本機に同梱されるテレビ兼用リモコンだけで、AQUOS 8K「LC-70X500」と本機の両方を操作できる。さらに、8K対応USBハードディスク「8R-C80A1」と組み合わせて使用すれば、新4K8K衛星放送の8K・4K番組が録画でき、いつでも好きな時に8Kの高画質を楽しむことが可能。

○主な特長

1. 新4K8K衛星放送による8K放送、4K放送の受信に対応
2. AQUOS 8K「LC-70X500」と接続し、8K放送を楽しめる8K映像出力端子を搭載
3. 同梱のテレビ兼用リモコンで、AQUOS 8K「LC-70X500」と本機の両方を操作可能
4. 8K対応USBハードディスク「8R-C80A1」と接続すれば、新4K8K衛星放送の録画・再生が可能

◇8K対応USBハードディスク「8R-C80A1」

本機は、「AQUOS 8K」と組み合わせて使用することで、新4K8K衛星放送の8K番組と4K番組をそのまま録画できる。特に8K番組については、約3,300万画素の高解像度の番組もそのままのクオリティで録画できるので、いつでも好きな時に8Kの高画質を楽しむことが可能。また、8TBの大容量ハードディスクを搭載しているため、データ量の大きい8K番組でも約170時間の録画が可能のほか、ハードディスクへのデータの記録を分散処理することにより、膨大なデータの高速での書き込み・読み出しを実現している。

○主な特長

1. 「AQUOS 8K」と組み合わせ、新4K8K衛星放送の録画・再生が可能
2. 新4K8K衛星放送の8K番組が約170時間録画できる、大容量8TBハードディスクを搭載
3. ハードディスクへの分散処理により、データの高速書き込み・読み出しを実現

本製品に関する情報は、以下のウェブサイトにも掲載されている。

<http://www.sharp.co.jp/aquos/>

【お問い合わせ先】

お客様ご相談窓口

フリーダイヤル 0120-001-251